



第349号

2018年(平成30年)2月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空清町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 竹浦 久司
大臨技ホームページ URL
http://www.osaka-amt.or.jp/

渉外部からのお知らせ

府民
公開講座

平成29年度 大臨技手話講演会

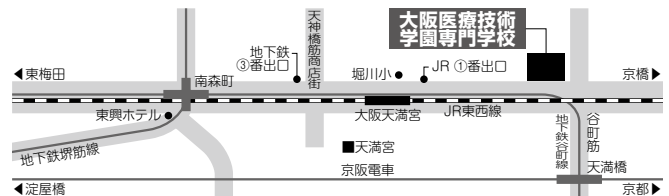
評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

Theme 『医療現場に必要な手話』

講師 合同会社チームヒューマン 保健師・精神保健福祉士 徳永 京子

この手話講演会は『患者さんにやさしい病院づくり』を目的に開催しています。みなさんの検査室には、聴覚障害者の方が来られたことがありますか？病院に来られた聴覚障害者の方がどのように困っているかを徳永先生に紹介していただき、それにあわせて、その場面で使う手話を、楽しくわかりやすく教えていただきます。

職種に関わらず、多数のご参加をお待ちしています。なお、当日は会場校の学生も参加する予定です。



日時 平成30年2月3日(土) 14:30~16:30

連絡先 市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之
E-mail: akane@mub.biglobe.ne.jp

会場 大阪医療技術学園専門学校
2階大教室

参加費 無料

平成29年度 大臨技 冬季 献血推進活動 (通算49回)

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

Theme ~ 継続 ~



ほんとうにこの寒い時期、献血数の減少により 血液製剤の適正在庫の確保が困難になっております。このような時期にこそ、医療に関わる我々が率先して献血に関わるべきであるとスタートし、「継続」してまいりました献血推進活動、通算49回目です。

自らが献血できる方は、400ml採血を！献血ができない方は、街頭にて市民の方へ呼びかけを！20歳代・30歳代の会員の皆さま、そして臨床検査技師養成学校（大学・専門学校）の学生の皆さま、ご協力をよろしくお願いいたします。

日時 平成30年2月17日(土) 10:00~16:30
(可能な時間だけでもご協力ください)

会場 京橋駅前広場<JR京橋駅-京阪京橋駅 連絡通路 付近>
献血車配置(400ml採血のみ)・周辺にて街頭呼びかけ

参加費 無料

連絡先 市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之
E-mail: akane@mub.biglobe.ne.jp

献血のみ、街頭呼びかけのみでも 行事参加登録いたします。



第2回 大臨技医学検査学会実行委員会からのお知らせ

第2回 大臨技医学検査学会 Theme Next step from First step ~のばせ検査のこころ・技術・研究~

学会長 竹浦 久司(多根総合病院)

会費 ※会員3,000円 非会員10,000円
(※大臨技会員または日臨技会員)

会期 平成30年 2/12 月・祝

会場 大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)

いよいよ今月開催！ ホームページをチェック！

問合わせ先

第2回大臨技医学検査学会 事務局

E-mail 2ndcomt@oamt.jp

TEL 06-6763-5652

(Eメールでのお問い合わせは、携帯電話以外からお願いいたします。
ご返答に数日を要する場合がございます。ご了承くださいませ。)



免疫化学検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
 評価点
 日臨技生涯教育点数

Theme 「電解質データについて」

今年度最後の免疫化学部門の定期講習会は電解質データをテーマに企画いたしました。

Na、K、Cl、Ca、P、Mg…測定は多くの検査室でされていると思いますが、データの読み方についてはいかがでしょうか？今回はよく測定される項目を中心に、今一度代謝や疾患との関係を整理してみようと思います。

複雑に思えるデータも疾患が透けて見えてくればきっと興味を持つことができると思います。皆様のご参加をお待ちしています。

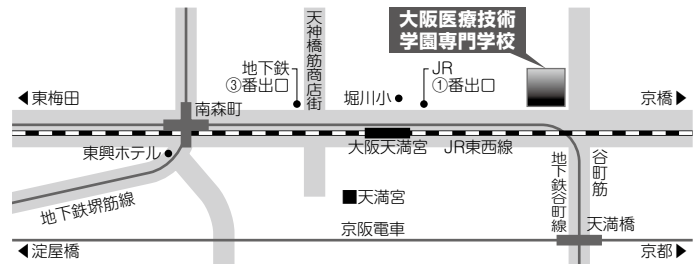
- 1 総論 電解質データ変化の機序と疾患例
 講師: 済生会吹田病院 臨床検査科 高崎 匡
- 2 実践 電解質データ異常をきたす疾患
 講師: 大阪市立大学医学部付属病院 中央臨床検査部 大浦 綾子

日時 平成30年2月8日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 大阪府済生会吹田病院 臨床検査科 高崎 匡
 E-mail: immunoandchem-osaka@yahoo.co.jp



2017年度 日臨技近畿支部生物化学分析部門 臨床化学研修会

主催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 実務担当技師会：一般社団法人 奈良県臨床検査技師会

Theme 基礎から見直す 臨床化学

日時 平成30年3月21日(水・祝)
 9:00~17:00(受付開始8:30~)

会場 奈良県立医科大学 蔵書会館3F
(MAPは大臨技HPの「お知らせ」欄よりご確認ください)

定員 100名 (事前参加登録制)

参加費 日臨技会員3,000円
 日臨技非会員6,000円
*事前入金制
 (日臨技行事のため各地区臨床検査技師会会員のみの方は非会員扱い)

8:30 ~ 9:00	受付
9:00 ~ 9:10	開会式 オリエンテーション
9:10 ~ 9:50	「ピペットの使い方」 株式会社 セロテック 根占 哲也
9:55 ~ 10:35	「試薬構成の基礎～濃度系と酵素系～」 和光純薬工業株式会社 長尾 健次
10:50 ~ 12:20	「身につけよう計算力～現場で遭遇する計算事例～」 倉敷芸術科学大学 藤本 一満
12:30 ~ 13:20	ランチョンセミナー「診療支援活動の実現に向けて」 アボットジャパン株式会社 奥田 忠弘
13:35 ~ 15:05	「精度管理実例紹介」 大阪・京都・滋賀より1施設ずつ紹介 「精度管理での値以外について」 天理よろづ相談所病院 猪田 猛久
15:20 ~ 16:50	「R-CPC」 司会: 和歌山県立医科大学附属病院 和田 哲 症例揭示・解説: 京都府立医科大学附属病院 稲葉 亨 パネリスト: 和歌山県立医科大学附属病院紀北分院 平康 雄大 奈良県立医科大学附属病院 頃橋 信慶
16:50 ~ 17:00	閉講式 終了

- 申込み**
- 下記期間内に日臨技会員専用ページにログインして当研修会の参加申込みを完了させてください。日臨技会員メニュー「行事日程・参加申請・受講書類・参加領収書など」を選択して「事前参加申込」から申込みをお願いします。
 - 非会員の方は下記事務局あてにE-mail (携帯アドレス不可) にて、件名は「平成29年度近畿支部研修会問い合わせ」と記載して、施設名、氏名(ふりがな)、電話番号を送信してください。お申込み後4日以内に事務局から返信がない場合はお電話にてお問合わせください。

- 注意事項**
- 会員の方は、電話、FAX、郵送、E-mailでの申込みは「無効」とします。必ず申込み期間内に、日臨技会員専用ホームページからお申込みください。
 - 参加費の入金先は受講申込み時に通知します。1週間以内に入金がない場合は、受講を取消します。また一度振込いただいた参加費は返金しかねますのでご注意ください。

問合せ先 研修会事務局 奈良県立医科大学附属病院
 中央臨床検査部 倉田 主税
 E-mail: ckurata@naramed-u.ac.jp
 TEL: 0744-22-3051(1225)
 件名は「平成29年度近畿支部研修会問い合わせ」でお願いします。

申込み期限 平成30年2月7日(水) ~
 平成30年3月2日(金)

日臨技申請事業 血液検査部門 特別講演会④

Theme 第1回 日臨技骨髓像研修会2017参加報告と検査技師人生報告

①日臨技主催の骨髓像研修会に大臨技を代表して参加してもらった2名の実務委員に、みっちり参加報告をしていただきます。②永きにわたり大臨技の世話人を務めてくださった鳩宿敏彦先生が今年度をもって定年退職されます。血液学との関わり、血液学の楽しさ、血液学の難しさについて、これからの大臨技の皆さんに豊富で貴重な経験を講演いただきます。次週には大阪学会が控えていますが、皆さん、ふるって両方にご参加ください。

- 日時** 平成30年2月3日(土) 14:30~17:00
(受付14:00~)
- 会場** あべのメディックス 6階
- 参加費** 会員 500円
非会員 1,000円
- 連絡先** 大阪国際がんセンター 臨床検査科 田中 秀磨
TEL: 06-6945-1181(6429)

ご注意 当日の資料は大臨技ホームページより入手し、各自ご持参ください。

- 第1回 日臨技骨髓像研修会2017参加報告
講師：大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部
今井 重良
松下記念病院 臨床検査科 塩崎 尚子
- 私の検査技師人生
これからのあなたたちに伝えたいこと
講師：株式会社ファルコバイオシステムズ
鳩宿 敏彦

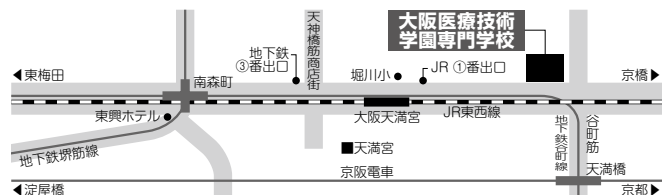
情報組織部 チーム医療部門 糖尿病療養指導部会からのお知らせ

多職種公開講座 糖尿病療養指導部会 定例勉強会

今年度も残りわずかですが、糖尿病の検査について知識を再確認しませんか？忘れていたことも多いかも??
後半は、患者さんへ検査説明を行っている施設から、導入までの苦労話や技師としてのやりがい、病院へのメリットなどを紹介していただきます。

- 「糖尿病の基礎知識のまとめ」
講師：関西電力病院 臨床検査部 坂口 健治
- 「検査説明業務実施までの道のり ~当院のケース~」
講師：府中病院 臨床検査室 谷川 崇

- 日時** 平成30年2月20日(火) 19:00~20:30
- 会場** 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
- 参加費** 500円(一律)
- 連絡先** 松下記念病院 江後 京子
E-mail: ego.kyoko@jp.panasonic.com



情報組織部 チーム医療部門からのお知らせ

多職種公開講座 ICT部会 講習会

Theme

アウトブレイク発見から終息まで ~MRSA・緑膿菌・CD 事例~

平成29年度、第2回目のICT部会講習会を開催いたします。各施設で微生物検査データの集計が行われていると思いますが、今回の内容はどのようにしてアウトブレイクを発見し、終息すればよいかを理解していただけるように、耳鼻科領域で発生したMRSA、その他緑膿菌、CDの3事例を紹介いたします。

実際に起こった事例ですので医療関連感染の多い施設の方も、あまりアウトブレイクを経験されていないご施設の方もぜひご参加ください。

- 講師** ICT部門 委員
- 日時** 平成30年2月14日(水) 18:30~20:00
- 会場** 大阪市立大学医学部学舎6階 中講義室2
- 参加費** 500円(一律)
- 連絡先** 大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 中家 清隆
E-mail: m1357265@med.osaka-cu.ac.jp



学術部 病理細胞検査部門からのお知らせ

日臨技申請事業 第32回 大阪病理技術研究会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

今回の研究会は下記のごとく10演題により構成されています。若手からベテランまで、幅広い知識の習得に役立つ内容となっています。また、病理関連メーカーに展示参加のご協力を頂いており、情報交換の場としてご活用いただけます。本研究会は認定病理検査技師の単位が取得できる講習会として承認済みです。

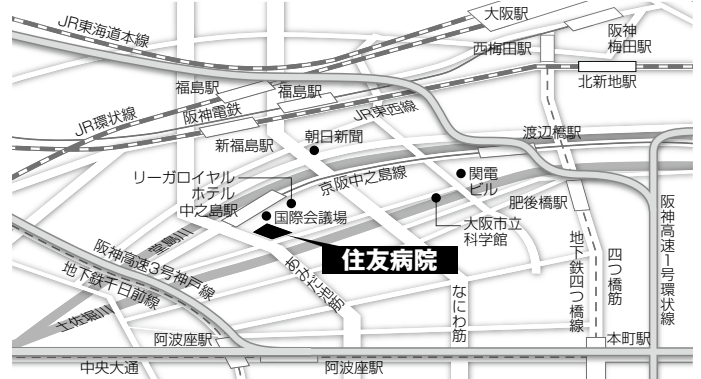
認定病理検査技師クレジット:A15点 B30点 C15点 D15点

日時 平成30年2月18日(日) 13:30~17:35
(受付13:00~)

会場 住友病院 14階講堂

参加費 会員500円(会員証をお持ち下さい)
非会員1,000円

連絡先 大阪府済生会野江病院 病理診断科 小椋 聖子
E-mail: seiko.ogura@noe.saiseikai.or.jp
TEL: 06-6932-0793(直通)



- | | |
|--|------------------------------|
| 1. 発がん性試薬を持たない、使わない特殊染色の工夫 | 講師: 奈良県立医科大学附属病院 龍見 重信 |
| 2. 特殊染色の染色工程における検討 | 講師: 兵庫医科大学病院 鳥居 洋祐 |
| 3. 当院における染色ドーゼの開発 | 講師: 大阪労災病院 三村 明弘 |
| 4. 抗原賦活法によるKi-67染色結果への影響 | 講師: 神戸大学医学部附属病院 今川 奈央子 |
| 5. 電解非接触攪拌技術を用いた迅速免疫染色法の術中迅速組織診断への応用 | 講師: 神戸大学医学部附属病院 森藤 哲史 |
| 6. 病理検査における検体取り違い防止対策 | 講師: 北野病院 原田 孝馬 |
| 7. 病理組織標本作製における静止画を用いた検体誤認防止システムータブレット端末を活用した本学の運用法ー | 講師: 浜松医科大学医学部附属病院 栗田 佑希 |
| 8. 病理検査の将来展望 | 講師: ロシユダイアグノスティックス株式会社 筒井 康博 |
| 9. 病理検査室における精度管理 | 講師: 公立那賀病院 稲垣 充也 |
| 10. 5年目を迎えた認定病理検査技師制度についてー試験対策と資格更新ー | 講師: 大阪回生病院 菅原 眞由美 |

学術部 微生物検査部門からのお知らせ

日臨技申請事業 微生物検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 症例発表会 各種症例の発表(学会形式に準ずる)

講師 大阪府臨床検査技師会学術部微生物検査部門 部門委員他

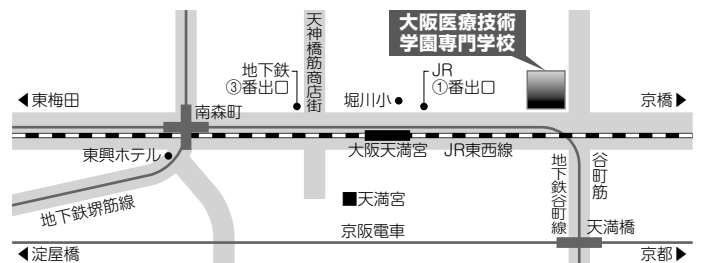
2017年度最後の定期講習会は、例年実施しておりますミニ学会を開催いたします。今年も新たな演題を発表する予定です。一度はどこかの学会で見聞きしたことのある演題が中心になりますが、学会とは違い講習会での発表ですので、参加者の皆様も気軽に質疑ができる場となっております。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成30年2月22日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円
*日臨技申請事業のため、日臨技会員も会員扱いです。

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 仁木 誠
E-mail: niki@med.osaka-cu.ac.jp



The Echo Live 2018

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

The Echo Live (since 2002) は、心血管エコーにおける実戦的なノウハウをさまざまな工夫をしながら提示してまいりました。しかしエコーライブは立ち止まらず変わり続けます！他所では体験できない企画でいっぱいです。

『一枚の所見用紙から』『症例ワークショップ』『What's new?』『ハンズオン』『ウエットラボ』など、楽しくて役に立つ。これがエコーライブの信条です。最新情報も満載です。第17回となるThe Echo Live 2018は、大阪駅近くのハービスホールにおいて5月26～27日に開催予定です。ぜひお越しください。それではお会いできるその日まで、Have a Nice ECHO！

日時 平成30年5月26日(土) 12:00～27日(日)午後まで

会場 ハービスホール(JR大阪駅桜橋口より徒歩7分)
<https://www.herbis-hall.com/>

参加費 2日間参加:医師20,000円、ソノグラファー15,000円
2日目のみ:医師12,000円、ソノグラファー10,000円

連絡先 松尾 浩子
E-mail: secretariat@echo-live.com

代表委員: 岡山大学 伊藤 浩
企画担当: 大阪市立総合医療センター 阿部 幸雄
東京ベイ市川浦安医療センター 渡辺 弘之

事前参加登録: 平成30年3月1日(木)から
インターネット登録開始
<http://www.echo-live.com/>

f <https://www.facebook.com/theecholive>



日臨技申請事業 輸血検査部門 輸血セミナー2018

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

今年の輸血セミナーは講演を5題用意しました。輸血療法について移植を中心に幅広い話題を揃えました。皆様の参加をお待ちしております。

日時 平成30年2月25日(日) 10:00～16:00
(受付9:30～)

会場 大阪医科大学北キャンパス
看護学部看護学科講堂

参加費 会員3,000円 非会員5,000円
*日臨技申請事業のため、日臨技会員も
会員扱いです

連絡先 大阪府済生会中津病院 検査技術部
深田 恵利奈
E-mail: yuketsu_osaka@yahoo.co.jp

- 10:00～11:00 「血液センターにおける感染症検査」
講師: 近畿ブロック血液センター 木村 恵子
- 11:00～12:00 「血液型不適合幹細胞移植時の輸血管理」
講師: 大阪市立大学医学部附属病院 藤野 恵三
- 12:00～13:00 昼食休憩(昼食は各自でご用意ください)
- 13:00～14:00 「心臓移植」～輸血と安全な管理について～
講師: 大阪大学大学院医学系研究科
重症心不全外科治療学寄付講座 吉川 泰司
- 14:00～15:00 「腎移植における減感作療法について」
講師: 大阪急性期・総合医療センター 泌尿器科 蔦原 宏一
- 15:00～16:00 「造血幹細胞移植の理解を深める」
講師: 関西医科大学附属病院 血液腫瘍内科 伊藤 量基

日本臨床化学会 第28回 近畿支部総会・第69回 近畿支部例会 合同開催

日時 平成30年2月25日(日) 10:00～16:00

会場 近畿大学医学部専門棟 第9講義室

参加費 無料(どなたでも参加できます)

学会長 上裕 俊法(近畿大学医学部臨床検査医学)
増田 詩織(近畿大学医学部附属病院中央臨床検査部)

事務局 〒589-8511大阪府大阪狭山市大野東377-2
第28回日本臨床化学会近畿支部総会事務局
近畿大学医学部臨床検査医学 医局
E-mail: clinpat2@med.kindai.ac.jp
TEL: 0723-66-0221

1. 一般演題
2. ランチオンセミナー「感染症検査の最新トピックス」
出口 松夫(大阪大学医学部附属病院 臨床検査部)
3. シンポジウム「次世代の臨床化学検査への提言」
次世代の施設認証制度(ISO15189認定を中心に)
繁 正志(大阪医科大学附属病院 中央検査部)
データ解析による臨床支援の可能性
奥田 忠弘(アボットジャパン株式会社
診断薬・機器事業部 マーケティング部)
- 次世代の分析装置・分析試薬
増田 詩織(近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部)
- 次世代の技師育成・教育
栢森 裕三(九州大学大学院医学研究院 保健学部
検査技術科学分野)

日臨技申請事業 平成29年度 初級・職能開発講習会

日臨技では職能団体としての組織強化を図ることを目的とするとともに、臨床検査並びに医療を取り巻く環境の変化等を的確に把握し、時代を先取りできる医療人、職能人としてのスキルアップを図るため、卒後3年から5年の臨床検査技師を対象として、日臨技主催の講習会を下記の通り開催することとなりました。

つきましては、趣旨をご理解いただき、参加いただきますようお願い申し上げます。尚、受講終了後、修了証を交付いたします。

日時 平成30年3月11日(日) **会場** あべのメディックス 8階 会議室

参加費 1,000円(当日、受付にてお支払いいただきます)

定員 日臨技に所属する卒後3～5年の正会員 50名

目的 政府が進める「地域完結型医療」の担い手として多様なニーズに対応できる人材を育成する。

プログラム

9:10 受付
9:30 大臨技会長挨拶 オリエンテーション
9:40 宮島喜文 日臨技会長講演
「医療情勢と今後の方向性について」
10:40 休憩
10:50 基調講演「多職種連携医療で活躍する臨床検査技師」日臨技派遣講師
12:20 昼食休憩
13:20 グループワーク及びグループ別発表
15:20 総合討論
15:50 休憩
16:00 e-learningの紹介
16:30 閉講式

申込み先 天理医療大学 医療学部 山西八郎
E-mail: yamaha@tenriyorozu-u.ac.jp

連絡先 TEL: 0743-63-7811

締め切り 平成30年2月9日 (但し、定員になり次第締め切ります)

申込み方法 申込み先アドレスに、下記①～⑦を明記してメールにてお申込みください。その際、件名は「29初級・職能開発講習会申込み」としてください。

①会員番号 ②施設名、所属 ③氏名 ④カナ氏名 ⑤性別
⑥連絡先、電話番号 ⑦ e-mail アドレス (携帯不可)

平成29年度 大臨技主催

Report

「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」

事後アンケート集計結果

平成29年11月25日(土)開催
ご参加いただいた方からのアンケート結果を報告します。

参加者/40名・アンケート記入者/39名

性別 ①男 9名 ②女 30名

経験年数 ①1～5 ②6～10 ③11～15 ④16～20 ⑤21～30 ⑥31年以上
①7名 ②7名 ③4名 ④9名 ⑤12名 ⑥0名

担当業務 ①検体検査 ②生理検査 ③病理細胞診検査 ④細菌検査 ⑤その他 ()
①23名 ②14名 ③6名 ④3名
⑤5名 (検査システム1名・ゲノム検査1名・情報1名・採血1名) (記入者の中で、担当業務が一部重複しています)

検査説明に関して施設での現在の状況

①実施している ②実施していない ③どちらともいえない(分からない)
①9名 ②26名 ③4名

上記で①実施していると答えた方は具体的な内容をお答えください。(複数回答可)

- ① 外来検査前の説明 (ゲノム検査の内容と問診)
- ② 入院検査前の説明 (回答なし)
- ③ 外来検査後の説明 (外来受診後希望された方から申込みがあった時に対応)
(検査全般)・(栄養指導の一部として)・(検査課についての相談)
- ④ 入院検査後の説明 (検査前案内時に希望された方に日を改めて伺う)
(糖尿病教育入院に対する検査説明)・(検査採用についての説明)
- ⑤ 外来その他 (LI室院内での採血結果について聞きたいことがあれば質問を受ける)
(希望された方のみ)
- ⑥ 入院その他 (輸血関連)・(糖尿病教室)・(糖尿病・慢性腎臓病・教育入院)

全員にお聞きします。十分な検査説明ができない原因についてお答えください。(複数回答可)

- ① 特に問題はない ② 人員が足りない ③ 場所がない ④ 保険点数が通っていない
- ⑤ 臨床や病院の許可が得られない ⑥ 個人の力量が足りない ⑦ その他
- ①0名 ②20名 ③17名 ④10名 ⑤7名 ⑥27名
- ⑦3名 [みんなのやる気がない・今のところ積極的な姿勢ではない(今後変わるかもしれない)・今まで学ぶチャンスがない]

1	講習を受けてどうでしたか？	よかった 39名	よくなかった 0名	どちらでもない 0名		
2	受講料はどうでしたか？	妥当 32名	高い 4名	安い 3名		
3	講義内容別の評価を5段階でお願いします ⑤とてもよかった ④よかった ③普通だった ②ものたりなかった ①よくなかった					
	実施施設からの報告	⑤ 15名	④ 20名	③ 4名	② 0名	① 0名
	人の心をつかむコミュニケーション法	⑤ 32名	④ 6名	③ 1名	② 0名	① 0名
	R-CPC	⑤ 19名	④ 18名	③ 2名	② 0名	① 0名
	検査説明模擬演習(ロールプレイ)	⑤ 24名	④ 13名	③ 2名	② 0名	① 0名
4	講習会の感想、意見、要望(抜粋) <ul style="list-style-type: none"> ・ ロールプレイで実際の説明の難しさを感じた。一般の人にも理解してもらえる説明は知識も言葉の使い方も難しい。今後もこのような講習会があるといいと思います。(女性・21～30年・生理検査) ・ 大変勉強になる講習会を開催して頂き有難うございました。今回の経験を活かし、職務をいそしみます。職場の仲間にも、伝達していこうと思います。(女性・21～30年・生理検査) ・ もっともっと勉強しないと、人に説明するのは難しい。実際説明する機会が来るか分からないが、これを一つの目標にして、勉強しようと思った。検査項目だけでなく、患者の気持ちになり、力もいるし、こちらからも難しいと思った。(女性・16～20年・検体生理検査・病理検査) ・ 検査の幅広い知識が必要であることを実感しました。また、専門用語を使用せず、分かりやすく説明することが大事で、難しいなと思いました。(女性・6～10年・検体検査) ・ 内容が充実しており、一日があっという間でした。まだまだ自分の知識が不足しており、今回お講習会を踏まえて知識+コミュニケーションスキルのupに繋がりたいと思います。(女性・21～30年・検体生理検査) ・ 病理・細胞の所見を入れていただけると、病理技師も少しは貢献できるし、理解しやすいです。来週から外来でゲノム検査説明デビューしますので、今日のことを復習してがんばりたいです。(女性・11～15年・病理ゲノム検査) ・ 知識の浅さを痛感しました。自分が担当する生理検査の勉強だけでなく検査技師として全ての分野に知識を習得出来るようになりたいと思いました。(女性・1～5年・生理検査) ・ とても有意義な時間を過ごせました。普段採血室で患者さんから質問を受けることがあるので、参考にしたいと思います。(女性・11～15年・検体検査・情報) ・ 専門用語をどういう言葉におきかえれば患者により伝わりやすいのか。検査に対しても伝え方に対しても、もっと勉強が必要だと感じました。豊島さんの話は普段なかなか聞くことの出来ない分野なので非常に勉強になりました。ごくたまに患者さんに検査について説明をしますが、患者さんの検査に対する理解が全くちがうことがあります。色々と困難な質問等されることがあるかと思いますが、今後講習会等で他施設の方々とも共有できれば有益かと思えます。(女性・11～15年・検体検査) ・ R-CPC・ロールプレイ共によかったけれど、自分が説明役になる自信はなかった。全体的にも、もっと勉強しないと奮起させていただいたように思います。日々画像検査をしています、どこまで説明してよいか指標があればと願います。(女性・21～30年・検体生理検査) ・ きちんと顔を見て話しをすることは、大切だと思いました。(男性・1～5年・検体検査) ・ ありがとうございました。自身の不勉強さを身にしみて感じました。人に分かりやすく説明をするのはとても難しいと実感しました。(女性・21～30年・検体検査) ・ これからの技師は、患者さんとの関与も含めコミュニケーションが重要となってくるのでロールプレイは貴重な経験でした。(女性・21～30年・検体検査) ・ 実際に患者様の気持ちに近付ける内容で勉強になりました。(男性・16～20年・検体検査) ・ どんな項目について質問が来るのか分からないので、知識不足だと思いました。人の心をつかむ、コミュニケーション法がとても勉強になり、生かせるように頑張りたいです。(女性・11～15年・生理検査) 					
5	今後検査説明ができそうですか？	できそう 5名	難しい 20名	分からない 14名		

海外研修に行ってきました。



今回は、臨床検査技師科2年生を引率したアメリカワシントン州クローバーパークテクニカルカレッジ（CPTCとする）での海外研修について報告します。

1日目は血液検査実習の基礎的な流れの説明を受け、採血、血液型、尿検査、スライド作成及び血液像の4つの過程についてほぼマンツーマンで学生に提供していただきました。実習中の質問はi-Padで日本語（カナ）を事前に調べたうえで説明して頂いたのととても学生はわかりやすく満足度が高い実習でした。昼食は歓迎会を兼ねており、感謝の言葉を英文で臨床2年生が述べ、副学長、教務部長、CPTC検査科の学生スタッフと昼食会を行いました。とても和やかな雰囲気アメリカのホスピタリティにはいつも感心させられました。2日目はシアトル市内の施設見学ブラッドワークスノースウエストレントンセンターとワシントン州公衆衛生センターで見学を行いました。ブラッドワークスノースウエストレントンセンターは23万人の登録ドナーを有しワシントン州オレゴン州ハワイ州の病院に血液を供給するセンターで、今回血液製剤とドナー検査の2グループに分かれ見学しました。ワシントン州公衆衛生センターでは新生児スクリーニング、感染症ラボ、環境科学ラボを3グループに分かれて見学した後、シアトルダウンタウン観光（スターバックス1号店）へ行きました。3日目の尿検査の講義では医療診断であ

り病気の究明、検査方法について写真を交えながら丁寧に解説していただき、学生も食い入るように質問していました。

大阪医療技術学園の臨床検査技師科による発表内容は『日本でのヒトE型肝炎ウイルスの現状について』で海外ではとても好評でした。CPTCの学生発表は『寄生虫について～条虫、住血吸虫～』という題で13名での発表でした。面白い動画や写真を取りあげながら寄生虫の基礎用語を説明していただき、活発な意見交換ができました。文化交流のテーマは「ハリウッド」であり、服装、生活様式や写真会を通じて文化交流を行いました。



大阪医療からは折り紙、たこせん、書道、日本の昔の遊び（けん玉など）を提供し、CPTCの方はカラオケ大会や衣装大会を通じて交流が取れました。デイズニーランドではパレード、花火、プロジェクトマッピングなど日常見れない夢の世界を体験でき大変楽しそうに過ごしていました。

大阪医療技術学園専門学校 臨床検査技師科 副学科長
近藤 雅史



11月5日（日）に豊中市の市民健康展に参加してきました。新しくオープンした豊中市文化芸術センターで開催されたこともあり来場者も例年より多く大盛況でした。

臨床検査技師会の展示ブースでは、これから流行のシーズンを迎えるであろうノロウイルスについてのポスター展示とペットボトルを用いた消毒液の簡単な希釈方法を紹介しました。年配の方や小さな子供さんを連れた方が足をとめ、用途ごとに違う消毒液の作り方を熱心に聞いておられました。

また、数種類の疾患のパンフレットを持ち帰り用に設置していたのですが、大腸癌の特別講演もあったため、それを聴きにこられた方も多く大腸癌についてのパンフレットは売れゆき好調で、次いで乳癌が早くなりました。市民の皆さんの関心の深さが現れているなあと興味深く感じました。

私たちが交代で他のブースを回って見学させていただき、楽しい一日を過ごすことができました。

市立豊中病院 加藤 京子



大臨技事務局からのお知らせ

当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

■ !重要!なお知らせ 「大臨技会員資格」について

※大臨技会員になるには、下記の条件を必要としますので、必ずご確認ください。

第3章 会員

(会員の資格)

第3条 この会の正会員は、原則として大阪府内の施設に勤務するか、もしくは大阪府を現住所とする。

- 2 この会以外の都道府県臨床（衛生）検査技師会に所属する者が、この会へ重複して入会を希望した場合、この会の正会員となることができる。

(「公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 組織運営規程」より抜粋)

■ 平成29年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」(「大臨技のみ会員」専用)について【重要】

・平成29年度の募集(受付)は7月20日をもちまして終了いたしました。

※【重要】当会による保険の斡旋は、今年度を持ちまして終了いたします。平成30年度からは保険の斡旋は行いませんので、ご了承願います。

■ 平成30年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方では会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。

※【重要】詳細は、大臨技ニュース12月号に同送しました「会費納入案内」または大臨技ホームページをご確認ください。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の口座から2018年2月27日に自動引落しされます。口座残高の確認をお願いします。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」(白地に青枠の用紙)に必要な事項を記入し、大臨技年会費5,000円をお振込みください。

※2018年3月31日(必着)までに会費を納入されましたら、平成30年度大臨技会員証を4月末頃に発送いたします。4月以降に納入された場合は7月末頃に発送いたします。

3. 平成30年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会される方

詳細は日臨技へお問い合わせの上、ご対応ください。

4. 重複会員について

詳細は、当会事務局までお問い合わせください。

■ 平成29年度大臨技会員証について

今年度の会員証について、10月の発行を持ちまして終了いたしました。

*10月以降に会費納入された方には、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

※「会員登録証明ハガキ」が届くまでの間に勉強会等に参加される場合は、会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入のうえ、大臨技事務局に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。再発行日程は、会員証発行日程に準じます。10月以降に申請された場合は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録いたします。

※【重要】届出が無い場合は、平成30年3月31日付けで除籍扱いとなります。

■ 施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、速やかに当会事務局まで提出してください。日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」にて、ご自身で変更していただけます。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物を送付できなくなります。

■ 大臨技退会申請について

平成29年度末で大臨技を退会される方は、平成30年3月31日(必着)迄に退会申請を行ってください。大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入の上、大臨技事務局まで提出してください。

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技と大臨技の両会に退会の申請を行ってください。日臨技ホームページの「会員専用ページ」にて退会手続きされる時は、大臨技も同時に退会手続きをしてください。日臨技だけに退会申請しても、大臨技も同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

開催行事予告編

詳細は次号に掲載いたします。

事業名 / 日時・会場	内容	評価点	参加費
臨床検査データ標準化推進事業報告会 第34回技師長会 施設連絡者会 合同開催 平成30年3月10日(土) 14:00~16:45 大阪市立住まい情報センター 3階ホール	〔3事業合同開催〕 1. 検査データ標準化事業:臨床化学・血液検査項目のサーベイ結果報告 2. 技師長会:平成30年診療報酬改定最新情報 3. 施設連絡者会:“国際標準検査管理加算”新設後のISO15189認定施設動向情報	基礎-20	会員500円 非会員1,000円
府民公開講座 がん検診フォーラム2018 平成30年3月17日(土) 14:00~17:30 阪急うめだホール (阪急百貨店うめだ本店 9階)	「知ろう! 学ぼう! 考えよう! 乳がん あなたののために、あなたの大切な人のために」	基礎-20	無料

大臨技理事会報告 Executive board report

平成29年度 第10回(12月14日)開催分

- 平成30年度新組織の予算スケジュールの確認と申請書の説明があった。
- 平成30年度衛生検査所精度管理専門委員の当会からの推薦を決めた。
- 全国に先駆けて日臨技の「テレビ会議」ができるように当会事務所を提供することを決議した。



真空密封型採血管

ネオチューブ®

急速凝固用(RC-ST)

医療機器認証番号 219AABZX00154000

凝固時間 約3分(当社比) 迅速検査に最適。

ネオチューブRC-ST の特長

- 凝固時間 **約3分** を実現(当社従来品比マイナス2分)することで大幅に検査の所要時間を短縮。
- RC-Sタイプの急速凝固剤トロンビン、トロンビン様酵素に、凝固促進剤セライトを追加することによってトリプルの凝固促進効果を発揮、採血後の大幅な凝固時間の短縮、遠心分離後のフィブリン析出を防止。
- 検査の所要時間(Turn Around Time)を大幅に短縮することで短時間で検査結果報告が可能。



(資料請求先) 製造販売

ニプロ株式会社

大阪市北区本庄西3丁目9番3号

2016年7月作成

皆様のご意見、情報等お待ちしております。
 FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp
 郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成30年3月号の原稿メ切は**2月1日(木)**、4月号は**平成30年3月1日(木)**です。